

まもる しぎ と 生き さがし

の

今年もたくさん
見つけられました！



オオカマキリ
雑司ヶ谷二丁目

ニュースレター 令和5年号
編集・発行: 豊島区 環境清掃部 環境政策課

調査期間:
令和5年6月1日～9月30日



ご協力
ありがとうございます！



ツマグロヒョウモン
西池袋三丁目



ニホンヤモリ
南大塚三丁目



ハラビロカマキリ
高田三丁目



ギンヤンマ
西巢鴨一丁目



ヤマトシジミ
北大塚三丁目



オオカマキリ
西池袋三丁目



ナミアゲハ
千早三丁目



アズマヒキガエル
南大塚三丁目



ミンミンゼミ
池袋本町四丁目

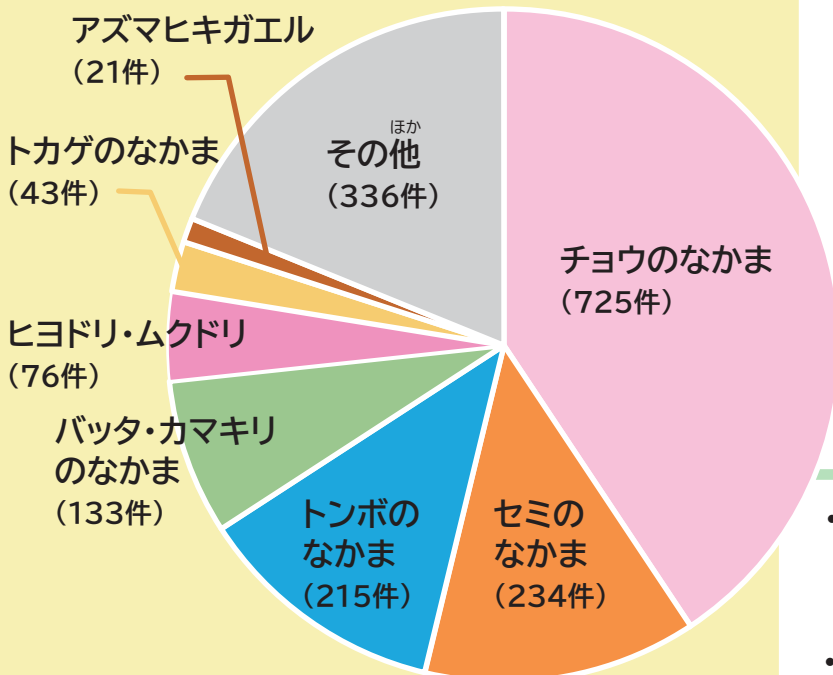


アブラゼミ
長崎五丁目



カタシロゴマフカミキリ
駒込四丁目

ちょう さ けっ か 調査結果



※ 区外、調査期間外の報告件数を含まない

総報告件数: 1,973件 (うち区外・調査期間外190件)
 さがしてほしい生きものの報告件数: 1,447件
 のべ参加人数: 1,029人

こんな発見ありました

木の皮に
そっくりだよ



アブラゼミやミンミンゼミはよく見かけますが、ニイニイゼミを見るのは初めて、しかもかなり間近で観察できたのでラッキーでした。(60代)

よく観察して調べてくれました

体ががしましっていて、小さかったです。そして調べたらシオカラトンボはオスとメスによって名前がちがいました。オスはそのままで、メスはムギワラトンボです。(小学生)

シオカラトンボ



見た場所
学木交の前で見ました。

とくちゅう

体ががしましっていて、小さかったです。そして調べたらシオカラトンボはオスとメスによって名前がちがいました。オスはそのままで、メスはムギワラトンボです。

見つけた生きものランキング

- 1 ナミアゲハ (220件)
自宅じたくで幼虫ようちゅうを羽化うかさせていました。
- 2 モンシロチョウ (167件)
秋晴あきばれの日差しひざしの中と飛んでいてウキウキしました。
- 3 アブラゼミ (90件)
7、8月にたくさん見つけられました。

区内のめずらしい生きもの

- ・アオイトトンボ
水辺みずべだけでなく周辺しゅうへんの草地くさちや森林しんりんも使って暮らしています。
- ・ニホンイシガメ
水辺環境みずべかんきょうの減少げんしょうや外来種がいらいしゆの影響えいぎょうで少なくなっているカメのなかまです。
- ・ツミ
生きものさがしで、毎年見つかっているタカまいとしのなかまです。今年はヒナことしが生まれたと報告ほうこくがありました。



ちょうさけっか 調査結果より ~バッタ編~

今回の調査では、さまざまなバッタのなかまが見つかりました。どんなところにいたでしょうか？



イケ・サンパークのイベント時に多くの方にご参加いただいたほか、夏休みの課題として参加してくれた小学校もありました。区内保育園・幼稚園でも取り組んでくれました。

たくさんのご参加、ありがとうございました!

としまで見つけた生きものマップ

「さがしてほしい生きもの」が見つかったおもしろい場所を紹介します。



① ナミアゲハ

みなみながさき 公園
南長崎はらっぱ公園やイケ・サンパークなどの公園でよく見られました。



② シオカラトンボ

いけ 公園
池のある公園や保育園のほか、家の庭でもよく見られました。



③ アキアカネ

しょうがっこう
ビオトープのある小学校や池のある公園でよく見られました。



④ ヤマトシジミ

保育園や家の庭でよく見られました。カタバミの周りで観察できます。



⑤ アズマヒキガエル

しょうがやれい
雑司ヶ谷霊園などの公園で見つかりました。池から離れた場所にもいました。



⑥ ミンミンゼミ

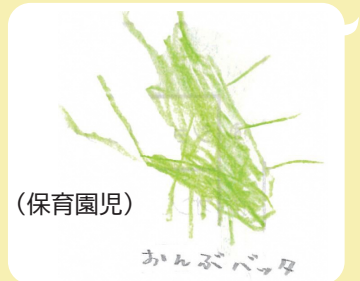
はやし 大学
林がある学習院大学や染井霊園、また木立のある公園で声が聞こえました。



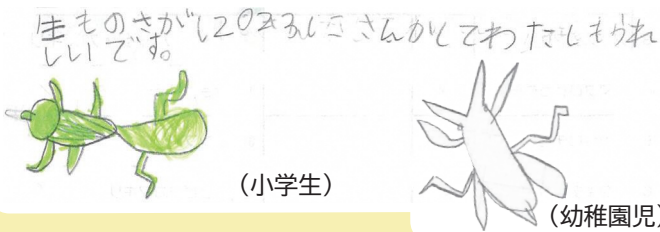
参加者のみなさんからの感想

すてきなイラストもたくさんいただきました！

イケ・サンパークには生きものがたくさんいました。また、都電沿いにはバラがたくさんあるのでチョウなどがたくさんいました。(小学生)

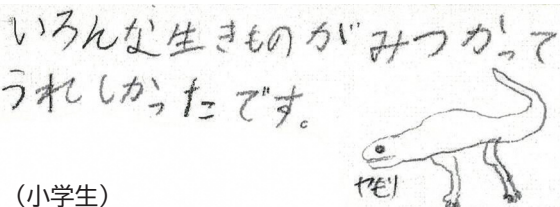


あさ 朝のウォーキングを日課としていますが、生きものさがしを意識して行うようになり、ウォーキング時の新たな楽しみとなりました。(60代)



ことし 今年の成果は、目白でメジロ鳥を初めて見たことです。(50代)

いえ 家のあみどに日本ヤモリがやって来ました。家のまわりには鳥と虫がたくさんやって来ます。(小学生)



去年と比べると、みられる多くの虫が少なくなり、蚊が増えた気がする。地球温暖化が影響しているのだろうか...



あつ なつ 暑い夏に生きものはどこにいるの？

「今年の夏は暑かった！」と感じている方が多いのではないのでしょうか。気象庁によると、今年の6～8月の日本の平均気温は1898年以降で最も高くなりました。今回の生きものさがしでも、「暑さの影響で生きものが少ないと感じた」という感想を複数いただいております。区内でも気候変動の影響を肌で感じられました。

さて、この暑さの中で生きものたちは、どのようにすごしていたのでしょうか。多くの昆虫は体温が高くなりすぎないように、草や木の葉の影で過ごします。温度が安定している木のうろや土の中ですぐす生きものもいます。これが生きものが少ないと感じた要因のひとつと考えられます。

暑い日中に涼しいところに隠れていた生きものは、日差しが弱く涼しい時間に姿を現します。暑い夏の観察は、朝や夕方、夜がおすすです。



としま生きものさがしについて

なぜ生きものをさがすの？

地球上では、たくさんの生きものがいろいろな場所で暮らし互いに支え合って生きています。「としま生きものさがし」は、みなさん自身で調べてもらうことで、身近な生きものへの理解や関心を深めていただくことを目指しています。

結果はどうやって見るの？

ニュースレターや区のホームページ(生物多様性のページ)でお知らせします。これまでのニュースレターも区のホームページからダウンロードできます。

環境省運営のwebサイト「いきものログ」にも情報を入力していますので、区内にどんな生きものがいるか調べることができます。

どうやって参加するの？

令和6年度の参加方法は、区の広報やホームページでお知らせします。(令和6年6月を予定)

エスディーゼーズ SDGsって？

エスディーゼーズ SDGsは「Sustainable Development Goals」の略で、「持続可能な開発目標」という意味です。地球上に生きる人々が安心して自分らしく、将来も今と同じような地球環境で暮らせるように、世界が直面している様々な課題を、協力しながら2030年までに解決することを目指しています。

「としま生きものさがし」でいろいろな生きものをさがしてもらうことは、15番目の目標「陸の豊かさを守ろう」につながっています。生きものたちが互いに支えあって生きている豊かな環境があるからこそ、私たちの生活もうまくなりたっています。

皆さんも下の17の目標の中から、自分にできることは何か考えてみましょう。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

